

# 英語であれこれ

## 第20回



### William Adams: a British samurai

ウィリアム・アダムス：イギリス人の侍

今回は、日英を結びつけたある偉人の伝記です。

In April 1600, a Dutch merchant ship landed on the coast of Kyushu. At that time Tokugawa Ieyasu ruled the region as daimyo of Edo. He believed the crew were pirates and imprisoned them. Among them was an English sailor called William Adams. Whilst in prison Adams was interrogated. His captors were impressed by his knowledge of sailing, navigation and ship-building.

1600年4月、オランダの商船が九州沿岸に漂着しました。当時その地域は徳川家康が統治していて、家康は乗組員を海賊だと思い込んで彼らを投獄しました。その中にイギリスの航海士ウィリアム・アダムスがありました。アダムスは投獄されている間尋問を受けましたが、アダムスを捕らえた者たちは、彼の航海術や造船の知識に感心しました。

家康は、アダムスが我々の役に立ち得ると悟り、西洋式の帆船を建造するために彼を雇いました。また、家康は、アダムスがたくさんの言語を話すことができたことに言及していて、彼に日本とヨーロッパ諸国、特にオランダとの貿易上のつながりを確立させる助言をするように命じました。数年後、アダムスは日本語を学び、家康の外交顧問や通訳係となりました。

家康は、アダムスの功績を賞して、帯刀を許可したのみならず三浦按針という名乗りを与え、日本の武士として取り立てました。また、アダムスには給料が与えられ、神奈川県には領地、新たな活動の中心地である東京では大きな家も与えられました。

アダムスにはイギリスに家族がいましたが、家康は彼を帰国させようとしませんでした。結局、アダムスは日本人と結婚し2人の子どもを持つことになり、彼は亡くなる1620年まで重要な外交顧問として日本に滞在し、没後、長崎県平戸市に埋葬されました。ウィリアム・アダムスは、本当に数奇な人生を送りました。彼は今日もなお、イギリスと日本の両国で称賛されています。



A statue of Adams in Hirado City



A contemporary wood-carving of Adams

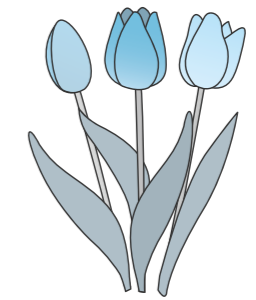


The grave of Miura Anjin in Hirado City

# 広野文芸欄

季節を詠む 時流を読む

## 広野町俳句会 猪狩行々子選



風の中光りふるへる犬ふぐり  
白梅の風を誘ひて我に散る  
遠藤 和子

悟 峯

飾らるる雛人形の老ゆるなし  
一畳の土手の土筆の丈そろふ

令 子

悠悠と通る野良猫舌味く  
自転車を起こす少女や春日和

塩 史子

汚染地の土手に居並ぶつくしかな  
すでに声変はりしてゐて卒業す

暁 月

くつ紐をすこしゆるめて春の道  
夫のこと忘れたき日の遠蛙

遠藤 恵美子

そはそはと風の音聴くぼたんの芽  
移植鏝に小さき地虫掬はるる

宮下 純子

春眠や九十歳を目の前に  
春愁の書齋にひとりただひとり

遠藤 健太郎

春灯や里に残る子旅立つ子  
朧月空の出口のやうにあり

### 会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。

問 広野俳句会 ☎090-7063-1676

### 広野町町税等徴収嘱託員を募集します

□応募資格

- 普通自動車第一種免許を有する者
- 広野町内に住所を有している者

※詳しくは税務課へお問い合わせください。

問 税務課 収納係 ☎0240-27-4160

□職種及び人員

職 種	予定人員
町税等徴収嘱託員	1 人